

オーストラリア研修 まさかの中止に

2025 年 3 月 8 日から予定されていた第 8 回 SSH オーストラリア研修は、現地への 50 年に一度という猛烈なサイクロン襲来のために、残念ながら渡航直前に中止になり、非常に残念な思いがあります。しかし出発までの事前研修の一部を報告致します。

現地での日本紹介準備

メンバーが決まってから最初に行ったのが、この準備です。現地での日本紹介に向け、4 人で班を作り、それぞれの話題を決めて調べました。日本とオーストラリアを比較したり、見やすいスライドを作ったりと工夫を凝らしました。4 人という少人数だからこそ、交流がより深まった研修でした。

アセンブリー

現地のパートナー校セント・ジョン・ポール・カレッジでの集会で、日本紹介として大縄跳びとソーラン節の披露を予定していました。大縄跳びは得意な人が多く、難なく形にすることができました。ソーラン節の練習では、リーダーを中心に質を高めようと主に放課後に集まって練習を行いました。テスト期間と準備期間の重なりで厳しい時間制限がありましたが、その中で最大限のものを作り上げようと、一致団結して取り組みました。

Zoom meeting

出発前の交流として、バディと Zoom で顔を合わせました。通信上のトラブルがあったり、時間の制限があったりして十分な時間は確保できませんでしたが、拙い私の英語にも優しく答えてもらえ、出発がより一層待ち遠しくなった出来事でした。

荷物準備

慣れない荷物の詰め込みに時間がかかったのはもちろんですが、お土産は特に時間をかけて選びました。家族構成や現地の気候を意識したり、日本らしさを重視したりして選びました。そうして選んだお土産を直接渡すことはできませんでしたが、学校を通じてホストに届けることができました。

研修が中止になったものの、これまで多くの人に支えていただきました。この研修の中心となり、どのようなトラブルにも最前線で対応してくださった先生方、英会話の練習に付き合ってくださいました ALT の先生、予定を組んでくださった旅行会社の皆様、精神的・経済的な面から支えてくださった保護者の方々、そして、お互い支えあってくれたメンバーに感謝したいと思います。ありがとうございました。